

高い専門知識と技術を身につける群馬高専は、グローバルに活躍していくための社会性を磨くことにも力を入れています。群馬高専では、こんな人を求めています。科学技術者になりたい人、人の活動や地球環境を守りたい人、工業技術に興味がある人、国際的に活躍したい人、数学や理科が得意な人。

「好き」を極めに群馬高専へ

群馬高専は、国立高等専門学校第1期校として昭和37年4月に開校した技術者の養成を目的とする高等教育機関です。

群馬高専本科（5年制）では、5年間の一貫教育の利点を活かした、効率的なカリキュラムを採用しています。高校相当の基礎教育段階（本科1～3年次）から、専門教育に必要な知識を習得するために一部大学レベルを先取りした教育を実施しています。そのため、高校から理工系の大学に進学するよりも、スムーズに専門的な知識や技能を身に付けることができます。また、本校では、学生の実践力と創造力を磨くため、最新の実験設備やパソコンを用いた実験・実習・情報処理教育を重視しています。さらに、本科4、5年次（大学1、2年相当）での選択科目や卒業研究等は少人数で実施されるため、学生一人ひとりに対するきめ細かい充実した指導がなされています。なお、本科卒業後は「準学士（工学）」と称することができます。

本科5年間を卒業後、更に勉学を進めたい学生のために、平成7年度から2年制の専攻科を設置しました。主に高専卒業生を対象とする専攻科では、今日の先端科学技術産業が必要とする人材の育成を目指しています。本校の専攻科は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の特例適用を受けていますので、所定の要件を満たすことにより、4年制大学卒業者と同じ「学士（工学）」の学位を取得することができます。

本校の本科卒業生の進学率は63%、専攻科修了生の大学院進学率は69%です。本科卒業後、大学に編入学した学生の大学院進学を含めると、卒業生の半数が大学院に進学しています。大学編入学および大学院進学では、東大、京大、東工大、東北大といった難関大学・大学院への進学者も例年多数輩出しています。また、本科卒業生、専攻科修了生の就職希望者の就職率は、例年ほぼ100%であり、群馬県をはじめ全国の優良企業や官公庁等に就職しています。

アドミッションポリシー（準学士課程・全学科共通）

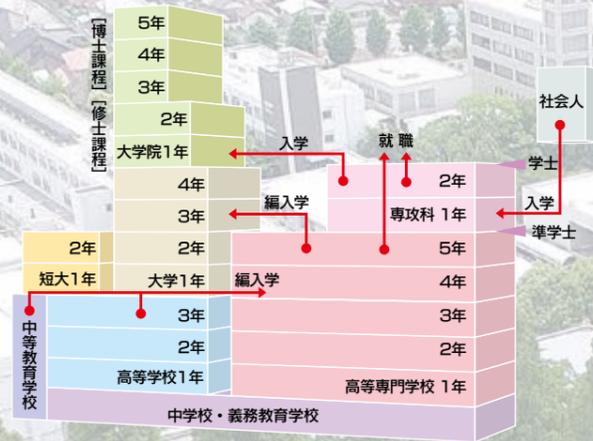
1. 求める学生像

本校では、本校の教育理念及び学習・教育目標、さらには、学科の教育目的を踏まえ、総合的な基礎学力を十分に有する、次のような人の入学を求めている。

- (1) 科学技術者になりたいという志をもっている人
- (2) 人類の繁栄と地球環境を守るための科学技術に関心のある人
- (3) 国際的な場で活躍したいという希望をもっている人
- (4) 工業技術に興味があり、自ら進んで学習する意欲のある人
- (5) 数学や理科などの自然科学系科目が得意で興味のある人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 推薦入学者選抜
出身中学校等から推薦された志願者のうち、入学の意志が強固で、学修に必要な基礎学力を有し、適性及び関心をもつ者を調査書及び面接により選抜する。
- (2) 一般入学者選抜
入学を志望し、学修に必要な基礎学力を十分に有する者を調査書及び学力検査により選抜する。
- (3) 編入学者選抜
入学を志望し、編入学後の学修に必要な基礎学力を有し、適性をもつ者を調査書、学力検査及び面接により選抜する。



入試情報 | 令和6年度募集人員及び過去の入学志願者・合格者

区分	入学定員	推薦選抜	一般選抜	帰国子女特別選抜	令和5年度						令和6年度					
					入学志願者			合格者			入学志願者			合格者		
					推薦	一般(新規志願者)	併願	推薦	一般	併願	推薦	一般(新規志願者)	併願	推薦	一般	併願
機械工学科	40	各学科定員の50%程度	各学科定員の50%程度	若干名	30	17	0	20	22	0	40	15	2	20	21	0
電子メディア工学科	40				33	18	2	20	21	2	24	13	2	20	21	1
電子情報工学科	40				51	20	1	20	21	0	46	11	4	20	21	2
物質工学科	40				51	11	1	20	21	1	51	9	3	20	21	2
環境都市工学科	40				27	13	0	20	21	0	31	22	4	20	21	3
計	200	192	79	4	100	106	3	192	70	15	100	105	8			

※志願者（一般）は推薦不合格者を含まない、第一志望の新規志願者。
 ※合格者（一般）には推薦不合格者および第2・第3志望学科による合格者を含む。
 ※帰国子女特別選抜（一般・単願）について令和5年度は電子メディア工学科に志願者1名。

入学者選抜 推薦入学者選抜、一般入学者選抜及び帰国子女特別選抜により行います。
 推薦入学者選抜は、学力検査を免除し、面接及び中学校等の校長からの推薦書と調査書に基づいて行います。
 一般入学者選抜は、学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)及び中学校等の校長からの調査書に基づいて行います。
 帰国子女特別選抜は、学力検査(国語・数学・理科・英語)と面接、及び中学校等の校長からの調査書に基づいて行います。

進路状況 | 卒業生進学率 63%

大学・専攻科進学状況：本科卒業生

大学等名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
群馬高専専攻科	36	37	40
北見工業大学	1		1
室蘭工業大学	3	2	2
北海道大学			2
東北大学	2	2	
秋田大学	1		
福島大学		1	
茨城大学		1	
筑波大学	3	1	1
宇都宮大学	1	2	3
群馬大学	10	7	10
埼玉大学	1		
千葉大学	4	1	2
東京大学		1	
東京農工大学	2	1	3
東京工業大学	1		3
横浜国立大学	1	1	
お茶の水女子大学	1		
電気通信大学			1
新潟大学	4	4	7
長岡技術科学大学	14	7	13
富山大学	1	1	1
金沢大学	4	2	3
福井大学		4	
山梨大学	5	3	3
信州大学	4	3	
岐阜大学	1		
静岡大学		1	1
名古屋大学		1	
名古屋工業大学		1	
豊橋技術科学大学	1	3	4
京都大学		1	1
奈良女子大学		1	1
島根大学		1	
岡山大学		1	
広島大学		1	1
九州大学	1	1	2
九州工業大学		1	
琉球大学	1	2	
その他の大学等	6	6	14
計	109	102	119

専攻科修了生大学院進学率 69%

大学院進学状況：専攻科修了生

大学等名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
北海道大学大学院	1		1
東北大学大学院	9	5	5
筑波大学大学院	7	4	3
宇都宮大学大学院		1	
群馬大学大学院	1		
東京大学大学院	2	1	1
東京工業大学大学院	2	8	3
京都大学大学院	2		1
大阪大学大学院	1		
広島大学大学院	2		
九州大学大学院			1
総合研究大学院大学			1
奈良先端科学技術大学院大学	1	2	3
長岡技術科学大学大学院	1	2	1
北陸先端科学技術大学院大学		1	
その他の大学院等	1		4
計	30	24	24

就職率ほぼ 100%

過去3年の主な就職先 (令和5年度求人数 3,165件)

本科

(株) JAL エンジニアリング / (株) 小松製作所 / (株) NIPPO / (独) 水資源機構 / (独) 国立印刷局 / NTT 東日本グループ / DMG 森精機 (株) / アイリスオーヤマ (株) / いすゞ エンジニアリング (株) / KDDI エンジニアリング (株) / 旭化成 (株) / ニプロ (株) / 三菱電機 (株) / 富士電機 (株) / 出光興産 (株) / スバル興産 (株) / 積水化学工業 (株) / 東芝 IT サービス (株) / アマゾンジャパン 合同会社 / キヤノン (株) / 協和キリン (株) / キリンビール (株) / ソフトバンク (株) / 五洋建設 (株) / 大成建設 (株) / 信越化学工業 (株) / 群馬県 / 長野県 / 日東電工 (株) / 東亜石油 (株) / 東日本旅客鉄道 (株) / 本田技研工業 (株)

専攻科

(株) TBS アクト / (株) LIXIL / FDK (株) / 旭化成 (株) / アイリスオーヤマ / 中外製薬工業 (株) / NTT 東日本グループ 会社 <エンジニア> / 東京電力ホールディングス (株) / 日東電工 (株) / 凸版印刷 (株) / 信越化学工業 (株) / 関東電化工業 (株) / 富士フイルム (株) / 横浜市



1年生「工作実習」

M 機械工学科

Mechanical Engineering

エンジンや自動車、航空機、ロボットなどを設計・開発するために必要な勉強をするのが、機械工学科です。機械工学科では、力学を中心とする機械工学の基礎学力を重視したカリキュラムを組んでいます。また、メカトロニクス技術、設計技術、工作機械を用いたものづくり教育にも力を入れています。

Teacher's Voice



機械工学科 講師
高山 雄介

Student's Voice

機械工学科4年
W・M
前橋市立富士見中学校出身



バイクのエンジン分解に溶接、3Dプリンタや高価な工作機械を使っただけの実習…機械工学科なら、一年生のうちから手を動かして他にはないものづくりができます。高学年になって専門的な力学を学ぶと、それらの実習と座学の点と点がつながり、理解が深まっていくのも楽しいです。何より、受験のための勉強ではなく、将来の目標に直接つながる勉強や実習に打ち込める毎日に大きなやりがいを感じます。

私は宇宙系エンジニアを目指して入学しましたが、第一線で活躍される先生や先輩方が近くにいる環境にとっても刺激を受けています！私たちと一緒に、世界に誇れるエンジニアを目指しませんか？

皆さんは「機械」と聞くと、どんなものを思い浮かべますか？代表的なものは自動車や鉄道、飛行機などの交通手段でしょうか。そのような分かりやすい「機械」以外にも、実は皆さんの身の回りには様々な製品が動く仕組みや、それらを生産するものづくりの根幹を支えるのが機械工学です。さらに近年では従来の「機械」の枠にとらわれない、3Dプリンタやドローン、自律型ロボットなどの新しい技術がどんどん誕生して機械工学の裾野はさらに広がっています。機械工学科ではこうした従来のものづくりから、最新の技術まで幅広い分野にわたる知識と経験を得ることができます。機械工学科で学びながら、皆さんのアイデアをぜひ一緒に形にしていきたいと思います！



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/mechanical/>



3年生「計算機基礎」

E 電子メディア工学科

Electronic Media Technology

テレビやコンピュータなど、現代生活にあふれるエレクトロニクスに必要な勉強をするのが、電子メディア工学科です。電子メディア工学科では、電気・電子・情報分野はもちろん、これらの技術の基礎となる物理学や数学などの自然科学教育を重視したカリキュラムを組んでいます。

Teacher's Voice



電子メディア工学科 准教授
市村 和也

Student's Voice

電子メディア工学科4年
A・K
安中第二中学校出身



現代社会において、私たちの暮らしは電気なしでは成り立ちません。電気の根源である電子という物質は、自動車を動かすほどのパワーと同時にスマートフォンのような緻密さを併せ持った非常に興味深い存在です。電子メディア工学科では、電気ってそもそもなんだろう？というところから勉強を始め、エネルギーとしての電気の作り方、使い方や、電気を活用して情報を伝えたり、ものを動かしたり、彼方の惑星の情報を取り戻したり、新たな半導体を生み出したりといった様々な応用を身につけることができます。さらに電子の可能性は、皆さんのアイデア次第で無限大です。ぜひ電子メディア工学科で学んで、人類の未来を面白いものに変えていきましょう。

群馬高専の電子メディア工学科は、モノが動く仕組みに対する好奇心を持ち、電子工作に情熱を燃やす人々に向けて設計されています。この学科では、回路や基盤などの設計に挑戦する機会を提供してもらえますので、私たちが自らのアイデアを具現化することが出来ます。さらに、電気、電子、プログラミングに関連する多岐に渡る工学分野を学ぶことで、幅広い知識と技術を習得することができます。また、数学や物理などの自然科学分野にも重点を置き、基礎から応用まで幅広く学習する機会を提供します。このようなカリキュラムのもと、自らの興味や能力を伸ばし、世に貢献出来る人材を育成しています。幅広い知識と技術を持っているってカッコよくないですか？みなさんも電子メディア工学科で知識無双しませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/electronic/>



3年生「電子情報工学実験実習」

J 電子情報工学科

Information and Computer Engineering

コンピュータや通信機器の設計開発、これらを用いた情報処理・情報通信などの技術開発に必要な電子工学・情報工学を修得するのが電子情報工学科です。

電子情報工学科では、専用のサーバーに接続したパソコンを一人一台利用できる環境で、高度で専門的なプログラミング教育を行っています。

Teacher's Voice

電子情報工学科 准教授
築地 伸和



Student's Voice

電子情報工学科4年
M・Y
伊勢崎市立第四中学校出身

近年、AIと半導体技術は目覚ましい進歩を遂げ、社会に大きな変革をもたらしています。電子情報工学科では、これらの技術を支える基盤となる知識と技術を学ぶことができます。

本科では、AIのアルゴリズムやプログラミング技術に加え、半導体デバイスや回路設計などの知識も学ぶことができます。また、プログラミング演習や実験実習を通じて、ソフトウェア開発だけでなく、ハードウェア設計まで一貫して行える技術を習得します。さらに、高専ならではの豊富な設備と経験豊富な教員陣による指導により、高度な実践力を養うことができます。

コンピュータやプログラミングに興味がある方、電子機器の仕組みを知りたい方、未来を創造する技術を学びたい方におすすめの学科です。一緒に未来を切り拓くエンジニアへの第一歩を踏み出してみませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/information/>



1年生「物質工学実験Ⅰ」

K 物質工学科

Chemistry and Materials Science

物質工学科では、原子や分子、物質、生命現象などにかかる専門的基礎を学習するとともに、これらをベースとして、ナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどを駆使した新しい物質の創造や応用について学びます。4年生からは「材料化学コース」または「生物工学コース」のいずれかを選択し、より専門的な勉強をします。

Teacher's Voice

物質工学科 講師
和田 善成



Student's Voice

物質工学科4年
N・M
沼田市立白沢中学校出身

生活をより豊かにする「もの」はどのように生み出されたのでしょうか？それは、科学者・技術者が「もしもこんなものがあつたら」という課題を諦めずに解決してきた結果です。この社会をさらに発展・持続させるためには、実用化を視野に入れて①高機能性材料、②資源・エネルギーの高効率利用、③環境保全、④生物機能の応用などの新しい技術を生み出す人材が不可欠です。物質工学科での学びは、産業・社会におけるさまざまな課題の解決を図る「鍵」を見つけ、解決に導く「アイデア」を生み出すための大きな力になります。

物質工学科では、材料化学や生物学(バイオテクノロジー)の基礎から応用に至るまで様々な科目を配置しています。基礎的・理論的な化学について学ぶと同時に、ミクロ・マクロの両視点から現象を捉え、様々な「物質」の性質や活用方法、製造技術など、実用的な内容を学ぶことができます。また、実験科目を通じ、化学系ならではの器具や分析装置に1年次から触れ、低学年のうちから実践的な化学や生物学について学べることも物質工学科の特徴です。

群馬高専物質工学科で学び、日本の、そして地球の未来を築く一歩を踏み出してみませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/chemistry/>

きれいな焼色のついたパンからは良い香りが出ます。このパンの色や香りの要因の一つとしてメイラード反応という化学変化が関係していると説明を受けたとき、化学反応は試験管の中だけでなく身の回りでも起きることを知り、驚くと同時にとても興味を持ちました。

物質工学科では、有機化学や物理化学などの様々な化学や生物学について勉強することができます。低学年で基礎を固め、学年が上がるにつれて専門的な内容を学びます。覚えるべきことや計算問題も多く、圧倒されるように感じるかもしれませんが、友達と一緒に勉強したり教員の方々に質問しに行ったりするなど、自ら学ぶ姿勢を崩さなければ心配いりません。また、実験では丁寧な指導を受けながら、操作や反応の原理を学ぶことができます。ぜひ物質工学科で、自然界の多様な現象について学びませんか。





4年生「総合プロジェクトII」

C 環境都市工学科

Civil Engineering

環境都市工学科は橋、道路、トンネル、ダムなどの公共性の高い施設や構造物を建設し、維持管理するための勉強をする学科です。近年注目されている自然災害や環境問題の専門知識を習得し、『環境と調和したまちづくり』に役立つ最新技術を修得できるように教育課程を組み立てています。特に環境衛生、都市計画、防災に加え、CAD等のデジタル技術を活用した情報化施工に力を入れています。



Student's Voice

環境都市工学科4年
M・N
高崎市立大類中学校出身

日々の生活の基盤を工学の面から支える、これが環境都市工学科の目指すエンジニアです。普通の生活で当たり前存在する水道や橋、道路やトンネルといったインフラは、この環境都市工学科で学ぶ土木工学によって成り立っています。このようなインフラがどのように作られ管理されているのか、また環境問題や災害から私たちをどう守るのかを学んでいきます。5年間かけて、座学だけでなく実習を通して幅広い知識を基礎から学ぶことができます。

私たちが目指すものは、地図に残るスケールの大きな仕事です。ぜひ環境都市工学科で学んでみませんか？共に日常生活を支え守るために活躍するエンジニアを目指しましょう！

Teacher's Voice

環境都市工学科 准教授
宮里 直樹



私たちの快適な日々の生活を支えている“モノ”に“インフラ”があります。

インフラには様々なものがありますが、安全で快適な生活を支える“基本的な基盤(社会基盤)”というインフラについて、私たちの学科では学ぶことができます。自然災害が発生し、インフラが破壊されると、私たちの生活は一変します。普段は気が付かなくても、快適に生活できる環境をつくるための学びができる学科が環境都市工学科です。

これを読んでいる皆さんが生まれてから、新しい“インフラ”が数多く誕生してきました。インターネット環境のない生活は考えられませんが、最も重要なインフラの一つですが、道路がなければ維持管理ができません。水道がなければ飲み水の確保に困りますし、下水道が無ければトイレも使えません。私たちの快適な生活を支える「縁の下の力持ち」となるための学びを一緒にしませんか？



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/civil/>



1年生「英語B」

General Education

一般教科 G

■ 人文科学 技術者として社会で活躍するためには、専門的な知識と技術だけでなく、成熟した社会人としての視野の広さ、コミュニケーション能力も含めた高度な社会性が必要です。群馬高専では、全学科共通のカリキュラムを組み、豊かな人間性を育む一般教養教育を行っています。

■ 自然科学 あらゆる工学の基礎を支えるのが、数学、物理、化学、生物などの自然科学です。群馬高専では、各学科の特性も考慮したカリキュラムを組み、高等学校から大学2年生までのレベルに相当する自然科学系の科目の講義を行っています。

Teacher's Voice

一般教科(人文科学)准教授
板谷 洋一郎



グローバル化が浸透した今日の世界では、世界中の様々なエンジニアがそれぞれの技術を国内外に発信することで、社会に大きな貢献をしています。このような世界で活躍できる人材を育成すべく、群馬高専では工学系の専門教育に重点を置くと同時に、一般教科の教育にも力を入れています。人文科学の科目(国語、社会、保健体育、外国語)の学習は、コミュニケーション能力、幅広い視点や思考力・洞察力といった社会性につながる力を磨くことに役立ちます。こうした力を身に付けることで、皆さんは専門科目で学んだことを、より広範囲に活用できるようになるのではないのでしょうか。担当の教員は、各分野の研究者・専門家でもあるので、豊富な知識と経験を通して、皆さんが社会性を育むサポートをしてくれます。

専門科目で専門領域について造詣を深めると同時に、一般教養の科目にもしっかり取り組むことで、皆さんは、広い視野と教養を兼ね備えた技術者・社会人になることができるでしょう。

<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/general/>

Teacher's Voice

一般教科(自然科学)助教
大森 祥輔



数学や自然科学を勉強する中で、楽しいと思うことは何でしょうか？公式や法則を覚えて問題へ当てはめれば正解が出ること、と答える人もいるかもしれませんが、

もちろん、このことは学習が楽しくなるきっかけになるでしょう。しかしながら、数学や自然科学を学ぶ上でより大切なことは、単なる知識の暗記に止まらず、論理的に物事を考え、それら駆使して自然現象を表現する力を身に付けることです。皆さんが進む工学のどの分野でも必要となってくる力です。ぜひ群馬高専で学ぶ中で身に付けていきましょう。

群馬高専の教員は皆、大学と同じく学者・研究者としての一面もあり、深い専門性に基づく知識と経験を有しています。日々の学習に加えて、理工系人材として必要な物事の考え方や表現の仕方についても様々な角度から指導してくれるでしょう。





Fundamental Mechanics

Teacher's Voice



専攻科長
電子情報工学科 教授
大墳 聡

専攻科は、高専での5年間で学んだ勉強や研究をもとにさらに2年間つけて学べる学校です。専攻科を修了すると大学卒業に相当する学士(工学)の学位が取得可能となります。講義科目としては、高専5年間で学んだことを基礎とした、より高度なものがたくさん用意されています。そして多くの講義が選択科目であり、履修する科目を自分で選んで学んでいただけます。高専から大学の3年次に編入すると高専で5年時に行っていた研究が途切れてしまいますが、専攻科なら途切れることなく3年間連続して研究が行えます。専攻科からの進路としては、就職率はほぼ100%ですし、就職より大学院への進学の方が多いため群馬高専専攻科です。高専卒業後に専攻科へ進学というのはいかがでしょうか。



環境工学実験

専攻科 本科卒業後入学

Advanced Engineering Course

本科における5年間の基礎の上に、大学3、4年次の課程に相当する、より高度で専門的な内容を積み上げて勉強するのが専攻科です。機械、電子メディア、電子情報工学を主に修める生産システム工学専攻と、物質、環境都市工学を主に修める環境工学専攻の2コースがあります。

Student's Voice

生産システム工学専攻 1年
S・M
桐生市立清流中学校出身

専攻科は、本科5年間で一般科目と専門科目を学んだ後に、より高度で専門的な内容を2年間かけて学ぶことによりさらに知識を深めることができる場所となっています。専攻科では、本科5年次に行った卒業研究を中断することなく、専攻科1年次から継続して特別研究として取り組むことができます。そのため、大学の3年次に編入した場合よりも1年多く研究に取り組むことができ、慣れ親しんだ環境もあることから、より勉強や研究に集中できることから、大きな魅力の1つとなっています。また、本科で所属していた学科と別の学科の科目も選択することができるため、自身の興味のある分野の知識を広げることにも適しています。技術者・研究者を目指す人はぜひ専攻科進学を考えてみてください。



Student's Voice

環境工学専攻 1年
I・A
前橋市立第一中学校出身

本科5年間で学んだ専門科目に加え、より高度な専門科目を学びたい方や、5年生の時に始めた研究をさらに追求し続けたいという方には専攻科がおすすめです。専攻科ではより深く専門分野を学び、高度で発展的な知識を培うことができます。また、学会発表や他大学および企業との共同研究の機会があり、技術者や研究者を目指す学生にとって、早い段階から有意義な研究実績を積み重ねることができ、それもまた専攻科の強みとなっています。

専攻科は将来活躍する技術者や研究者になれるよう、最適な環境を提供してくれます。専攻科から就職や大学院進学する際には、専攻科で得られた知識や経験を活かすことができます。未来の技術者・研究者を目指す方は専攻科への進学を視野に入れてみてはいかがでしょうか。専攻科でお待ちしています。



<https://www.gunma-ct.ac.jp/departments/advanced/>

Campus Calendar | キャンパスカレンダー

球技大会・体育祭・社会見学旅行等、一年を通して楽しいイベントがいっぱいです。

4	April	<ul style="list-style-type: none"> 入学式・始業式 1年生ガイダンス 健康診断 企業説明会 開校記念日(4/23)
5	May	
6	June	<ul style="list-style-type: none"> 前期中間試験 球技大会
7	July	<ul style="list-style-type: none"> 関東信越地区体育大会 前期定期試験
8	August	<ul style="list-style-type: none"> 第1回学校見学会 夏季休業(8月上旬~9月) 体験授業 長期海外語学研修(8月下旬~9月下旬) 全国体育大会 編入学試験 入試説明会
9	September	<ul style="list-style-type: none"> 短期海外語学研修(9月上旬) 社会見学旅行(4年生) 研修旅行(1・2・3年生) ロボコン地区大会
10	October	<ul style="list-style-type: none"> プログラミングコンテスト 寮祭 体育祭[工華祭(学園祭)と隔年で開催]
11	November	<ul style="list-style-type: none"> 第2回学校見学会・入試説明会 英語弁論大会 ロボコン全国大会 後期中間試験 デザインコンペティション
12	December	<ul style="list-style-type: none"> 芸術鑑賞会[隔年で実施] 冬季休業(12月下旬~1月上旬)
1	January	<ul style="list-style-type: none"> 推薦入学選抜 卒業研究発表会
2	February	<ul style="list-style-type: none"> 後期定期試験 一般入学選抜・帰国子女特別選抜 学年末休業・春季休業(2月下旬~3月)
3	March	<ul style="list-style-type: none"> 卒業式・修了式 海外語学研修(3月下旬)



入学式



4年生社会見学旅行(大阪)



体育祭



ロボコン



卒業式・修了式

※ 基本となる行事カレンダーです。年度によって変更があります。

Student Life | 学生生活

通学生も寮生も元気に高専ライフを楽しんでいます。自由な校風のもとで、自分のやりたいことに積極的に挑戦しています。がんばっている通学生、寮生の生活の一部を紹介します。

通学生 | S

物質工学科2年 群馬大学共同教育学部附属中学校出身

- 7:00 起床。
- 8:10 登校 自転車で30分程です。
- 8:40 学校到着 割とギリギリです。
- 8:50 授業開始 90分授業です。
- 12:00 お昼ご飯 普段はお弁当ですが、時々学食に行きます。
- 12:50 授業再開 なかなかの眠気です。
- 16:00 部活動開始 先輩や友達と楽しく活動します。
- 19:00 下校 車に気をつけて帰ります。
- 19:30 帰宅。
- 20:00 夕食。
- 21:00 お風呂。
- 22:00 課題・趣味等。
- 24:00 就寝 テスト期間以外はこの時間に寝ます。



■ 高専の授業や印象は？

1コマ90分の授業や実験は、すぐに慣れます。心配いりません。学食はメニューが豊富でボリュームもあります。部活動は強制ではなく、図書館や教室で勉強をしている人もいます。1年間全体で見ると、夏休みと春休みが長いのが特徴なので、短期留学に行ったり、友達と少し遠くまで出かけたり、趣味に没頭したりなど、充実した時間を過ごせます。高専は女子が少ない印象があると思いますが、学科によります。女子の少ない学科でも、1、2年時は混合学級なので他学科の友達もできます。また、実験や授業での協力から、自然と男女関係なく仲良くなれます。

■ 普段の生活は？

高専では自由な時間が増えるため、資格試験の勉強や、部活動、イベント等に全力で取り組みます。英検やTOEICなどの資格試験に合格すると、高学年になったときに授業免除があるので頑張りがいがありますし、文化祭や球技大会などで、クラスのみならずと力を合わせて楽しい思い出を作ることができます。私は高専とは、専門性を学びつつ学生生活を楽しみ、同時に多様な経験をして自分をみにつめ、5年間で生活や進路を熟考することのできる素敵な学校だと思っています。

Time Schedule

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限 8:50-10:20	物質化学Ⅱ	英語B	基礎物理化学	言語文化	数学B
3・4時限 10:30-12:00	保健・体育	物理Ⅰ	生物学	政治・経済	数学AⅠ
お昼 12:00-12:50					
5・6時限 12:50-14:20	数学AⅠ		HR	物理Ⅰ	基礎無機化学
7・8時限 14:30-16:00	英語A	物質工実験Ⅱ			基礎有機化学
9・10時限 16:10-17:40					
アフター スクール					



寮生 T・Y

電子情報工学科2年 千代田町立千代田中学校出身

- 7:00 起床 点呼までゆっくりします。
- 7:30 朝点呼 ラジオ体操をして体を動かします。
- 8:00 朝食 パンかご飯を食べます。
- 8:30 登校 5分程でクラスに着きます。
- 8:50 授業 90分授業が長いですが頑張ります。
- 12:20 昼食 寮の食堂で食べます。
- 12:50 授業 午後は眠くなるので大変です。
- 15:30 部活 兼部している人もたくさんいます。
- 17:00 風呂 大浴場に学年ごとに入ります。
- 18:30 夕食 週一でハンバーグが人気です。
- 22:00 夜点呼 門限は22時です。
- 24:00 就寝 テスト期間以外は24時に消灯です。

■ 高専の授業や印象は？

入学したばかりのときは、高専の授業は90分と長くて大変だと感じましたが、一か月程たつと慣れてくるので心配はありません。また、先生1人1人が教員室をもっているため、分からないことなどを気軽に聞きに行けます。さらに、高専は比較的休みが多く自由度が高い学校です。その反面、自分でメリハリをつける必要があります。そのような経験ができることも高専の特徴の一つだと思います。

■ 寮生活は？

寮生活は、決められたルールを守っていれば基本的に自由です。また、テスト期間になると気軽に友達と勉強できるので、勉強がはかどります。さらに、寮は先輩と生活するので基本的な礼儀が学べ、親元を離れて暮らすことにも慣れることもできるという特徴もあります。

Time Schedule

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限 8:50-10:20	マイコン	数学B	プログラミング基礎	物理Ⅰ	数学AⅠ
3・4時限 10:30-12:00	物理Ⅰ	言語文化	工学演習	英語A	政治・経済
お昼 12:00-12:50					
5・6時限 12:50-14:20	保健・体育	物質科学基礎	HR	英語B	電子情報工学実験実習
7・8時限 14:30-16:00	数学AⅠ	電気回路			
9・10時限 16:10-17:40					
アフター スクール					

Campus Life Support | キャンパスライフサポート

学校生活を送ると、どんな人でもいろいろな困ったことや悩みが出てきます。そのような時、学生一人ひとりが安心して学べるようにするため、多様なサポート体制を整えています。

学生相談室

本校では学生生活を安心して送るための支援体制も整備されています。その一つとして、学生相談室が常設され、本校教職員のみならず、公認心理師、臨床心理士や精神科医の外部カウンセラーが相談室スタッフとして、学生や保護者の相談に応じています。



カウンセラー・公認心理師による相談

TA補講

5年生及び専攻科に進学した先輩学生がTA(ティーチング・アシスタント)となって放課後に補講を実施しています。主に低学年(1・2年生)の希望する学生に対して、数学・物理といった理工系の基礎となる科目の学習をサポートする他、高専に合った勉強法を丁寧に教えてくれます。



先輩学生によるTA補講

※ また、上記の相談室以外にも、別の相談体制や相談委員等を設けており、ウェブサイトに掲載してあります。

国際交流

3年以上の学年にはアジアを中心に様々な国からの留学生が在籍し、日常的に国際交流の場を得ることができます。

また、学生が国際的な広い視野を持てるように、海外の大学との教育研究交流を推進しています。



語学研修 ロスアンゼルス(アメリカ)



モンゴル3高専と群馬高専の交流

ダイバーシティ

Q1 女子学生の人数はどれくらいですか？

A1 群馬高専全体の男女比

- 男子 876人
- 女子 232人

※ 本科と専攻科を合わせた数値です。



群馬高専の女子在籍者数



女子学生からのメッセージ

●高専は女子が少ないですが、その分女子どうしのまとまりが強く、とても仲が良いと思います。入学前は体育の授業が不安でしたが、女子ルールがあり楽しいです。実験や実習は、男女関係なく協力して、楽しい学校生活を送っています。

●専門的な勉強を早くから行う高専では、お互いに助け合い生活していくことが特に重要になると思います。試験前などには男女関係なく勉強を教え合い、共に高め合える充実した日々をすごしています。

Q2 高専は女子が少ないイメージがあるのですが、体育の際の着替え等はどうしていますか？

A2 女子更衣室は全部で4ヶ所あるので着替えの際はそちらを使用しています。また、学内の多目的トイレ5ヶ所にチェンジングボードが設置されています。

群馬高専学生寮のご紹介

群馬高専学生寮では、約 150 名の寮生が保護者の元や母国を離れ暮らしています。学生寮は学校の敷地内に位置し、緑に囲まれた環境にあります。年齢や性別はもちろん、出身も言語も宗教も考え方も好みも得意不得意もそれぞれ違う寮生たちが、季節毎のスポーツ大会、スイカ割り、寮祭、焼き芋大会、予餞会(卒業生を送る会)などのイベントを通して交流を深め、充実した生活を送っています。

学生寮について

群馬高専には男子寮と女子寮があります。高専の寮は下宿ではなく、教育寮という寮生が共同生活を通して人間的に成長することを目指す制度になっています。寮には寮生で組織する寮生会があり、自主的に楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する先生や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、友達を作ったり、課外活動をするのにもベストな環境です。



寮費 (月額)

寄宿料※1	1人部屋 800円 2人部屋 700円
食費 (3食)	約 42,000円
寮運営費※2	7,500円

※1 令和6年度より一部居室は2人部屋として使用する予定
 ※2 寮運営費は光熱費・生活消耗品購入費などに充てられます。

学生寮のイベント

学生寮では年間を通じて様々なイベントがあり、学年を問わず寮生がお互いに楽しみながら交流を深めています。



寮生の一日の例

- 7:00 起床
- 7:30 朝点呼
- 8:00 **朝食** ほろりん卓スクランブル/カリフラワーのコンソメ/かぼちゃのカレー/煮干しと玉ねぎのスープ/オリーブオイル
- 8:40 登校 ★10分前でも間に合います!
- 8:50 授業 ★最初は長く感じるけど慣れれば大丈夫
- 12:00 **昼食** ごま油炒め/中華揚げ餃子/大根とわかめの味噌汁/ヒューズ煎茶/サイダー
- 12:50 授業 ★眠いけど何とか我慢!
- 16:00 授業終了 ★この後は勉強や部活に行く人もいます
- 18:00 **夕食** 豚手ふまめめ/揚げ出し鶏肉/わかめと大根のシモン和食/おかしと人形のスープ
- 19:00 お風呂 ★他学年の人とも話せます
- 22:00 夜点呼 ★眠い日もこの時間までは頑張ります
- 23:00 就寝

寮生に聞いてみました!

高専の授業や印象は?
 低学年のときから専門的な知識を蓄えられることが特に目を引きますが、同時にそれは未知の世界に放り出されるということだと思います。一般教科でもそうですが、分からないことを放っておくと理解できることも理解できなくなってしまいます。そのため、今まで以上に先生に質問する事を強くお勧めします。また、全体的な印象としてはやはり自由度が高いです。髪を染めたりピアスが空いていたりしますが、そんな人でも良い評価を受けているので、結果さえ残していればある程度許されているというイメージです。

寮生活は?
 各人の部屋にスピーカーがあるため、朝はラジオ体操の音楽で起き、授業開始20分前に「校歌」が大音量で流れるため、まず目覚めることはありません。また、食事の時間も決まっているので規則正しい生活を送る事ができます。食事以外の寮事は全て自分でこなさなければならぬので慣れるまでは大変です。何と言っても登下校の時間が短いので勉強や趣味に回せる時間が増えます。運動不足になりがちなので適度な運動を心がけるのも大切です。(機械工学科 男子)

Clubs & Facilities | クラブ・施設紹介

体育系・文化系合わせて32のクラブ・愛好会があります。各クラブ・愛好会は学生が主体となって運営され、NHK主催のロボコンをはじめ、様々な競技会、コンテストに参加しています。



体育系クラブ

- 陸上競技部 ● 硬式野球部 ● サッカー部 ● バレーボール部 ● バスケットボール部 ● ソフトテニス部 ● 卓球部 ● 柔道部
- 剣道部 ● テニス部 ● バドミントン部 ● 水泳部 ● 自転車愛好会 ● ダンス愛好会 ● ラグビー愛好会

文化系クラブ

- 吹奏楽部 ● 文芸部 ● 写真部 ● 美術部 ● 理科部 ● 茶道部 ● SF研究部 ● 電算部 ● 演劇部 ● 将棋部 ● ロボット研究会
- コンクリートカヌー愛好会 ● エコノパワー愛好会 ● 構造デザイン研究会 ● 3Dデザイン研究会 ● クイズ研究会 ● 無線通信愛好会

充実の施設でスクールライフを満喫!



地域連携テクノセンター 地域産業の技術開発を一層推進するために、共同研究や受託研究を実施する最新の分析・計測機器を設備した拠点施設です。

第一演習室 昭和50年に全国の高専の中で最初に設置され、コンピュータも最新のものが設置されています。

図書館 専門書の他、一般書籍・雑誌・ビデオテープ・DVD・CD-ROM等を有し、その件数は、約10万件を数えます。

リアライズスタジオ デジタル・情報分野のアイデアを具現化するための工房で、学生はAIや3Dスキャナを活用してコンテストにチャレンジしています。

ベガロス 25周年を記念して設置されたモニュメントです。

武道館 剣道部と柔道部が活動しています。

西湖 敷地内にあり、学生や教職員、近隣住民等も野鳥の観察に訪れ、野鳥観察会も行われています。

学生食堂 昼食時はにぎわいます。

Messages | 活躍する先輩からのメッセージ



機械工学科



富山県立大学 工学部 電気電子工学科
助教

A・H

[高崎市立佐野中学校出身]

- 平成24年度 機械工学科 卒業
- 令和元年度 長岡技術科学大学 大学院 工学研究科 情報・制御工学専攻 博士後期課程修了
- 令和2年度 株式会社ダイヘン 入社
- 令和5年度 富山県立大学 助教

私は、理数科目が得意ではない中学生でした。それにもかかわらず、高専を見学した時に機械工学がとてもおもしろそうに感じ、どうしても学びたかったため、高専への進学を早々に決意していました。苦難や失敗もありましたが、高専で学ぶ選択は間違っていなかったと、いつも思います。

今では大学で教える側となり、高専で学ぶ内容は大学と変わらないと感じています。それ以上に、高専では「理論から実現まで」を学ぶことができるので、良い意味で“普通じゃない”エンジニアになることができます。身につく知識は学問の領域だけでなく、企業でもしっかりと役立つと実感しています。

「早いうちに専門を決めるのはもったいない」と言われることもありますが、むしろその逆で、高専で基礎を固めたことで様々な分野への応用がしやすくなる、と実感しました。私自身、機械工学をベースとしながらも、今では電力の制御を専門に研究や開発をしています。

一方で学生目線では、高専で学ぶ科目は基礎が多いため、古く感じるかもしれませんが、しかし、その基礎をしっかり学び、AIといった最新技術と融合することで、新たな価値を生み出すことができます。それが工学に対して感じる“おもしろさ”につながっていると、最近思うようになりました。

「理系/文系が得意だから、こっちにしよう」ということよりも、単純に自分がおもしろいと“感じる”道を選んでください。

電子メディア工学科



株式会社NTTドコモ
修士(科学)

S・T

[草津町立草津中学校出身]

- 平成20年度 電子メディア工学科卒業
- 平成22年度 筑波大学第三学群工学基礎学類卒業
- 平成24年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科複雑理工学専攻修士課程修了

自動で運転する車、接客をするロボット、手のひらにあらゆる情報を届けてくれるスマートフォン—私が中学生の時には夢のように思えた技術が次々と実現されてきています。このような新しい技術を自分が作れるとしたらワクワクしませんか？そんな想いを持っている人にとって高専は最高の環境といえます。ものづくりに必要な知識を高校1年から、各分野の専門家による講義と実験を通じて習得することができます。

私が卒業した電子メディア工学科は電気や通信を専門に学ぶ学科ですが、基礎となる数学や物理にも力を入れているバランスの良い学科です。高専の5年間で基礎をしっかり学ぶことは専門科目の理解にもつながりますし、卒業後の選択肢も広がります。大学や企業で新しい分野に挑戦したい時、またはしなければいけない時、電子メディア工学科で学んだ土台は大きな助けになるはず。実際、1期生として卒業した私の同級生は自動車、電機、IT、医療機器、データ分析、インフラ、官公庁など幅広い業界の最前線で活躍しています。

電気や通信に興味がある方はもちろん、専門分野をじっくり考えていきたい方におすすめの学科です。ぜひ挑戦してみてください！

電子情報工学科



LINEヤフー株式会社

I・T

[玉村町立南中学校出身]

- 平成26年度 電子情報工学科卒業
- 平成28年度 専攻科生産システム工学専攻修了
- 平成30年度 東北大学大学院情報科学研究科システム情報科学専攻修了

現代では情報工学の技術はあらゆる分野で有効活用できます。

群馬高専の電子情報工学科では、その技術の基礎を1年生の頃から学ぶことができます。早くから学ぶことは、最先端の技術に早くに追いつくことが可能であることはもちろん、将来像を早くから明確にすることもメリットの一つです。

ここまで聞くと、情報工学の分野しか知ることができないのか、人生の選択をこんなに早い段階で決めてしまってもいいのかわりと不安を感じる方もいるかもしれません。しかし、自由な校風である群馬高専であれば、情報工学を学びつつもその他の分野に目を向けることが可能です。実際に電子情報工学科の友人には情報工学以外の分野で活躍をされている方も多くおられます。

自由な校風というのは自身でやることを選択する必要があるため、一歩間違えれば何も成果が得られないということもあります。けれども、しっかりと自制することができます。できればどんなことでも成し得る環境であることは間違いのないでしょう。

自分には大変かもしれないと感じるかもしれませんが、学友と協力することで乗り越えることができます。少しでも気になったら、ぜひ本校について調べてみてください。

みなさんは人生の大きな岐路に立っています、その大きな一歩の一助となれたら光栄です。

物質工学科



東京大学 大学院 工学系研究科
マテリアル工学専攻 助教

E・T

[前橋市立第四中学校出身]

- 平成24年度 物質工学科 卒業
- 平成26年度 専攻科 環境工学専攻 修了
- 平成31年度 総合研究大学院大学 物理科学研究科 構造分子科学専攻 5年一貫博士課程修了 博士(理学)

「とにかく楽しい7年間だった」

群馬高専での生活を思い返したときに、私が最初に思い浮かべた感想はこれでした。

専門性の高い授業や学生実験、卒業研究など、大学相当のカリキュラムを高校生の年齢から先取りして進める高専生活は非常に刺激的であり、知的好奇心を大いに満たしてくれます。かと言って、勉強ばかりしているのかというそうでもなく、授業は基本的に16時には終わりますし、大学と同様に春と夏を合わせて2ヶ月半の長期休暇があるので、友人と旅に出たり、学外での習い事をするなど、学問以外の部分でも充実した日々を送っていました。まさに文武両道、よく学びよく遊べを体現したような学校だったと感じています。

物質工学科で学ぶ「化学」は、世界を構成する「物質」を司る学問です。物質を支配する基本法則を学び、これを武器に様々な謎に挑むことになります。それはさながらファンタジーの世界の冒険者のようであり、日々は新たな発見に満ちあふれているでしょう。化学が好きだったり、面白そうだと思う心があれば冒険の準備はできています。

物質工学科の門を叩き、楽しい学問の世界への一歩を踏み出してみてください。世界にはまだまだ神秘的なパールに包まれた謎が数多く残されています。

環境都市工学科



独立行政法人水資源機構 利根導水総合事業所
秋ヶ瀬管理所 設計担当

K・S

[伊勢崎市立境西中学校出身]

- 平成27年度 環境都市工学科卒業
- 平成28年度 独立行政法人水資源機構入職

私が群馬高専への入学を決めたのは、群馬高専に在学していた兄が毎日楽しそうに通っていた姿がとても印象的で、私も兄のような楽しい学校生活を送りたいと思ったのが1番の決め手でした。高専生活は非常に充実した5年間でした。入学当初は、制服が無く、髪を染めてもOK、ピアスの穴を開けてもOKといった自由な校風に驚いた記憶があります。

環境都市工学科の授業では、自分たちで作ったコンクリートを強度確認のために破壊したり、実際に工事現場などで用いられるような機械を使って測量実習をしたり、構造物の図面を作成する“CAD”というツールを使用したり、現在の仕事でも活用できる実践的な授業が非常に多かったです。

群馬高専卒業後、私は独立行政法人水資源機構に入職し、現在は利根導水総合事業所で設計工務担当として働いています。水資源機構では、ダム・水路の建設や水管理、施設管理、環境配慮、老朽化した施設の維持補修、大規模地震に備えた対策の検討など、非常に幅広い内容の仕事を行っています。この幅広い仕事の中で、群馬高専で学んだ多くのことが非常に役に立っており、今でも授業で使用した教科書は、私にとって最高の参考資料となっています。

群馬高専は、技術者としての専門知識を学ぶ上で最適な学校です。高校受験という人生の大きな分岐点で、『群馬高専』を選択肢の1つとして考えてみてはいかがでしょうか。

Question and Answer | よくある質問

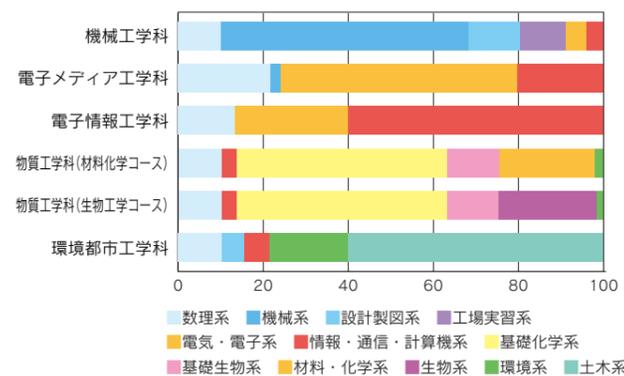
素朴なことから将来像まで、気になるギモンにお答えします。

Q1 高専の教育の特色は何でしょうか？

A1 科学技術の分野では知的好奇心が旺盛な10代の時代から、いわば英才的な技術者教育を計画的に行うことが大変効果的と言われていています。**本科では5年間の一貫した教育方針の下**、専攻科も含めると7年間、低学年の時から専門科目の基礎教育を始めます。そして実験・実習などの体験型学習を重視し、科学技術の基礎知識や理論に関する学習と体験型の学習とによる相乗的な教育を行うことに大きな特色があります。また、高専では、入学した人を学生といい、先生を教授・准教授・講師・助教といいます。高専の先生はそれぞれの専門分野の研究者でもあり、そのほとんどが、博士の学位を持っています。そのような教員スタッフが第1学年の段階から教えていることも大きな特徴です。

Q2 各学科ではどんなことが学べますか？

A2 下の図は、各学科の専門科目(必修のみ)を分類して、おおまかな単位数の割合を示したものです。どの学科も専門分野を中心に、関連する周辺分野も取り入れた構成となっています。これらに加えて、高校および大学1・2年相当の一般科目が全学科共通であります。さらに、各学科には多様な選択科目もあります。



Q3 高専にはどのような人が向いていますか？

A3 高専では低学年から数学や理科の授業が多く、これらの知識をもとにして専門科目の授業が進められます。このため、**数学や理科が好き**な人が向いているでしょう。**実験やものづくりの好きな人**もよいと思います。このほか国際化社会の技術者として活躍するために、英語が大切となり

ますので、英語も好きな人がよいでしょう。また、高専は比較的自由な校風なので、生活面では自己管理ができる人でなくてはなりませんし、学習面でも積極性・自主性が求められます。そして何より、日本を支える科学技術者となって世界で活躍したいという希望に燃えていることが大切です。

Q4 混合学級について教えてください。

A4 1、2年生の各クラスは、すべての学科の学生が均等に混ざった構成になります。学科の垣根を越えて友人が得られるため、学生たちに好評です。

Q5 転学科制度について教えてください。

A5 学科を変更したいとの学生の希望に応えるため、2年・3年次への進級時において、学業成績に基づき転学科を認める制度があります。

Q6 卒業後の進路について教えてください。

A6 高専を卒業してから、もっと勉強したい学生のために、**大学3年次へ編入学**する道があります。編入学試験は、一般の入学試験と異なり、毎年5～8月頃に行われます。各大学は独自に試験を実施するので、日程が重ならない限り、複数の大学を選んで受験することができます。本校卒業生の主な編入学先の大学は本パンフレットの「進路状況」の表のとおりで、進学希望者はほとんどが現役で合格しています。また、**専攻科に進学**し、さらに高度な教育や研究の指導を受けることもできます。専攻科修了後に大学院に進学する学生も多く、その大学院進学状況も「進路状況」の表にまとめていますので、参照してください。本校卒業生の**就職**状況は良好で、希望者のほぼ全員が就職しています。昨年度の求人倍率は53倍であり、卒業生は本人の希望する会社等へ就職しています。初期の高専卒業生の中には、すでに大企業でも管理職になって活躍している人もいますし、海外で活躍している卒業生もたくさんいます。

Q7 入学検定料(受験料)や学費について説明してください。

A7 国立高専の入学検定料(受験料)、入学金(入学金)、授業料は、法令で定められています。令和6年度



Q10 学生寮について説明してください。

A10 群馬高専には、男子寮と女子寮があります。定員*は男子寮132名、女子寮45名の計177名です。高専の寮は下宿ではなく、**教育寮**となっていて、**寮生が共同生活を通して人間的に成長**することを旨とする場になっています。寮には、寮生で組織する寮生会があつて、自主的に、楽しく豊かで規則正しい生活をしています。また、寮を担当する先生や職員がいて、寮生会の指導、寮生の健康管理などに当たっています。寮生活は、協調性や自立心を養う上で有意義であり、友達を作ったり、課外活動をするにも好都合です。専攻科に進学した時も入寮することができます。

月 額	
寄 宿 料	1人部屋 800円
	2人部屋 700円
食 費 (3食)	約 42,000円
寮運営費	7,500円

Q11 高専で行われている遠隔授業について教えてください。

A11 遠新型コロナウイルス感染症の対応策としてMicrosoft 365のコミュニケーションツールであるTeamsを利用した遠隔授業を行ってきました。

現在は、授業の資料提供や質問対応など、授業やクラス運営を円滑に進めるために引き続きTeamsを活用し、不測の事態が起きた場合でも、遠隔授業に切り替える準備ができています。

学生食堂(群嶺会館) 栄養バランスを考えたリーズナブルな料理を提供。



食事のときは、券売機で食べたいものの食券を買います。

昼食は、気が休まるひと時です。

の場合は、下の表のようになります。

なお、推薦選抜を受験して不合格となった人が、一般選抜を受験する場合は、出願書類の提出および入学検定料の納入を再度行う必要はありません。

入学検定料	入学金	授業料(年額)
16,500円	84,600円	234,600円

Q8 授業料免除および奨学金制度について説明してください。

A8 4、5年生及び専攻科生は、令和2年4月より始まった高等教育の修学支援新制度の対象となります。この制度では、授業料等の減免(授業料と入学金の免除または減額)と給付型奨学金(原則返還が不要な奨学金)の2つの支援があります。

世帯の収入や学業などの要件に合う学生が支援の対象となり、給付型奨学金の対象者は授業料等の減免対象者となり、選考の上、授業料の全額、2/3、または1/3が免除されます。1～3年生については、高等学校等就学支援金が支給されますので、授業料の負担は概ね半額となりますが、平成26年度入学生より「所得制限」が導入され、一定以上の収入がある世帯(年収910万円程度)では、就学支援金が支給されないこととなりました。一方、新たな制度の下で、所得の状況によって就学支援金の加算がなされます。また、経済的理由により学資の支出が困難な学生には、選考の上、独立行政法人日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。この場合は、経済的理由のほかに、人物・学業ともに優れていることが条件です。なお、奨学金の種類と貸与月賦など、詳しくは募集要項をご覧ください。

Q9 バイクの運転免許の取得や服装などの規則はどうなっていますか？

A9 高専は、言ってみれば高校生と大学生が同居している学校ですから、高校に比べるとかなり自由です。本校では、バイクなどの運転免許については、取得を制限していません。原動機付自転車や自動二輪車(ただし、125cc以下に限る)、自動車による通学は、**交通機関の状況や通学距離などを考慮して、一定の条件のもとに許可**しています。ただし、1年生には許可していません。また、本校には制服はありません。通学時には本校学生としての品位を損なわないよう留意し、見苦しいものや不潔なものであってはならないと定めています。

未来の扉を開け。

学校見学会 対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者・高校生

本校にて、各学科の研究・実験等の内容を在学生と交流しながら見学・体験できます。

実施日：第1回 令和6年 8月 3日(土)
第2回 令和6年11月 9日(土) [入試説明会同日開催]

体験授業 対象：中学生

本校にて行われている、各学科・教科の講義や実験・実習の模擬体験ができます。

実施日：令和6年8月8日(木)・9日(金)

授業見学会 対象：中学生・保護者

本校にて、実際の授業や構内施設等の見学ができます。

実施日：令和6年10月28日(月)・29日(火)

令和7年度入学者募集	
推薦入学者選抜	
出願方法	Web出願
試験日	令和7年1月16日(木)、17日(金)
試験内容	面接
募集人員	各学科定員40名の50%程度
一般入学者選抜	
出願方法	Web出願
試験日	令和7年2月9日(日)
試験科目	国語・社会・数学・理科・英語
募集人員	各学科定員40名の50%程度
※ 帰国子女特別選抜も実施します。 ※ 必要に応じて、追試も実施します。 ※ 詳細については、必ず令和7年度入学者募集要項で確認してください。	

入試説明会

令和7年度入学者募集要項等により、入試に関する説明を各地で行います。

対象：中学生・中学校教諭・保護者・塾関係者



本校 群馬工業高等専門学校 大講義室
群馬県前橋市鳥羽町580番地 TEL: 027-254-9060

- 8月20日(火) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月 8日(日) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 9月18日(水) 14:00~16:00 ※教員・塾講師のみ
- 10月 5日(土) 14:00~16:00 ※オンライン開催を併設
- 11月 9日(土) 9:00~10:00 ※第2回学校見学会と同日
- 11月20日(水) 14:00~16:00 ※教員・塾講師のみ

大宮 8月24日(土)14:00~16:00



太田 9月28日(土)14:00~16:00



▶ お問い合わせ

学生課教務係
TEL.027-254-9060
FAX.027-254-9080
MAIL. kyoumu@gunma-ct.ac.jp



National Institute of Technology(KOSEN), Gunma College
独立行政法人 国立高等専門学校機構
群馬工業高等専門学校
〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地
URL <https://www.gunma-ct.ac.jp/>

群馬高専は、学生の夢の実現に向けて、学校あげて全力投球します。

独立行政法人 国立高等専門学校機構

群馬工業高等専門学校

2025 学校案内



Mechanical Engineering

■ 機械工学科



Electronic Media Technology

■ 電子メディア工学科



Information and Computer Engineering

■ 電子情報工学科



Chemistry and Materials Science

■ 物質工学科



Civil Engineering

■ 環境都市工学科



National Institute of Technology (KOSEN),
Gunma College